

## 消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

年 月 日

防府市消防長(署長)

殿

届出者

住 所

氏 名



電話番号

下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。

記

防 火 対 象 物	所 在 地	防府市大字西浦字潮合 1 5 4 番 1					
	名 称	(株)藤商 防府工場					
	用 途	1 4 項 倉庫					
	構造・規模	鉄骨	造 地上	2 階 地下	階		
		床面積	㎡	延べ面積	㎡		
点 検 期 間	29 年 4 月 から 29 年 9 月 まで ( 年 月 から 年 月 まで )						
消防用設備等 (特殊消防用設備等)の種類等	消火器、自動火災報知設備						
点 検 票	別添のとおり						
点 検 者	住 所	防府市大字浜方 8 番地 5		社 名	株式会社 初田消火器		
	氏 名	別紙のとおり		電 話 番 号	0835-22-3160		
	点 検 資 格	消 防 設 備 士	種 類 等 甲・種類 乙	交 付 知 事 都 道 府 県	交 付 年 月 日	講 習 受 講 状 況	
					交 付 番 号	受 講 地	受 講 年 月
		消 防 設 備 点 検 資 格 者	種 類 特・第1・第2種	交 付 年 月 日	再 講 習 受 講 状 況		
				交 付 番 号	受 講 年 月	年 月	
	※ 受 付 欄		※ 経 過 欄		※ 備 考		

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。  
 2 点検者が複数の場合は、別記様式第 3 に記入し、添付すること。  
 3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。  
 4 ※印欄は、記入しないこと。  
 5 点検期間のうち、消防用設備等と同時に特殊消防用設備等を点検する場合、その点検期間を ( ) へ記入すること。  
 6 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

点 検 者					設 備 名	
住所	防府市大字浜方8番地5			社 名	株式会社 初田消火器	
氏名	山内 清隆			電話番号	0835-22-3160	
資 格	消防設備士	種類等	交付知事	交付年月日	講習受講状況	
		甲・種 6 類 ②	山口 都道 府 県	交付番号	受講地	受講年月
	27年 3月 11日			都道	28年10月	
	第 00001 号	府 県				
	消防設備点検資格者	種 類	特 種	交付年月日	再講習受講状況	
				交付番号	受 講 年 月	
		第 1 種	年 月 日	年 月		
			第 号	年 月		
	第 2 種	22年 7月 15日	27年 12月			
		第 242201349 号				
住所				社 名		
氏名				電話番号		
資 格	消防設備士	種類等	交付知事	交付年月日	講習受講状況	
		甲・種 類 乙	都道 府 県	交付番号	受講地	受講年月
	年 月 日			都道	年 月	
	第 号	府 県				
	消防設備点検資格者	種 類	特 種	交付年月日	再講習受講状況	
				交付番号	受 講 年 月	
		第 1 種	年 月 日	年 月		
			第 号	年 月		
	第 2 種	年 月 日	年 月			
		第 号	年 月			
住所				社 名		
氏名				電話番号		
資 格	消防設備士	種類等	交付知事	交付年月日	講習受講状況	
		甲・種 類 乙	都道 府 県	交付番号	受講地	受講年月
	年 月 日			都道	年 月	
	第 号	府 県				
	消防設備点検資格者	種 類	特 種	交付年月日	再講習受講状況	
				交付番号	受 講 年 月	
		第 1 種	年 月 日	年 月		
			第 号	年 月		
	第 2 種	年 月 日	年 月			
		第 号	年 月			

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。  
 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の区分、種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習（再講習）受講年月日を記載すること。

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

(その1)

名 称	(株)藤商 防府工場		防 火 管 理 者	印
所在地	防府市大字西浦字潮合 1 5 4 番 1		点検実施 責 任 者	表示登録会員番号 35-1-011 株式会社 初田消火器 防府市大字浜方 8 番地 5 山内 清隆 Tel:0835-22-3160
点検種別	<del>機器点検</del> ・ <del>総合点検</del> ・ (設備等設置維持計画による点検)	点検年月日	29 年 10 月 4 日 ~ 29 年 10 月 4 日	
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判定	不 良 内 容		
消火器	良・不良			印
自動火災報知設備	良・不良			印

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



## 自動火災報知設備点検票

名 称	㈱藤商 防府工場		防 火 管理者	㊟	
所 在	防府市大字西浦字潮合 1 5 4 番 1		立会者	㊟	
点検種別	機器・総合	点検年月日	29 年 10 月 4 日 ~ 29 年 10 月 4 日		
点 検 者	資格 第 2 種	番号 242201349	点 検 者	社名 株式会社 初田消火器 TEL 0835-22-3160	
	氏名 山内 清隆	㊟	所属会社	住所 防府市大字浜方 8 番地 5	
点 検 設 備 名	受 信 機		製造者名	能美防災 (株)	
			型 式 等	F A P - 2 3 2 受第 1 0 - 2 9 号	
点 検 項 目		点 検 結 果			
		種別・容量等の内容	判定	不良内容	措 置 内 容
機 器 点 検					
予非 備常 電電 源源 ・ (内蔵型)	外 形	N i - c d 蓄電池	○		
	表 示	24V 0.225AH/5HR	○		
	※端子電圧	27.5V	○		
	※切替装置		○		
	※充電装置		○		
	※結線接続		○		
受 信 機 ・ 中 継 器	周囲の状況	事務所	○		
	外 形	P型2級	○		
	表 示		○		
	警戒区域の表示装置	3 / 5	○		
	電 圧 計	V	/		
	ス イ ッ チ 類		○		
	ヒ ュ ー ズ 類	0.1, 0.5, 1 A	○		
	※継電器		○		
	表 示 灯		○		
	通 話 装 置		/		
	※結線接続		○		
	接 地	D種	○		
※火災表示等	附 属 装 置	機械警備	○		
	蓄積式		○		
		アナログ式		/	
		二信号式		/	
その他		/			
※注意表示		○			
回路導通		/			
設定表示温度等		/			
感知器作動等の表示		○			
予 備 品 等	"	○			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	外 形			○			
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分			○		
		感 知 区 域			○		
		適 応 性			○		
		機 能 障 害			○		
	※ 熱 感 知 器	ス ポ ッ ト 型		Ⓢ 定温(再) 熱アナログ	○		
		分 布 型	空 気 管 式		○		
			熱 電 対 式・ 熱 半 導 体 式		/		
		感 知 線 型			/		
		※ 煙 感 知 器	ス ポ ッ ト 型		イオン 光電 アナログ	/	
	分 離 型			/			
	※ 炎 感 知 器		赤外線 紫外線	/			
	※ 多 信 号 感 知 器・ 複 合 式 感 知 器			/			
	遠隔試験機能を有する感知器			/			
	発 信 機	周 圍 の 状 況			○		
		外 形		P型2級	○		
		表 示			○		
		押しボタン・送受話器			○		
		表 示 灯		24V	○		
音 響 装 置	外 形			○			
	取 付 状 態			○			
	音 圧 等			○			
	鳴 動 方 式		Ⓢ 区分 相互 再鳴動	○			
※ 蓄 積 機 能			○				
※ 二 信 号 機 能			/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。  
 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。  
 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自動試験機能	予備電源・非常電源		／					
	受信機 の 火災表示		／					
	受信機 の 注意表示		／					
	受信機・中継器の制御機能・電路		／					
	感知器		／					
	感知器回路・ベル回路		／					
無線機能			／					
総 合 点 検								
同時作動			○					
※煙感知器等の感度			○					
地区音響装置の音圧	96dB		○					
※総合作動			○					
備考								
	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	HK-3	H28.4.1	火報工業会	メーターリレー試験器	MT-10S	H28.4.1	沖電気工業
	加煙試験器	FTG011	〃	能美防災	炎感知器用 作動試験器			
	外部試験器	FTF014	〃	〃	マノメータ	NT-T-1	H28.4.1	ニッタン
	煙感知器用 感度試験器	JAF-II-A	〃	火報工業会	空気注入試験器	NT-T-1	〃	ニッタン
減光フィルター	NFL-F1	〃	ニッタン	回路計	3200	〃	日置電気	

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
  - 票中※の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

警戒区域		感 知 器												※ 地 区 音 響 装 置	発 信 機	点 検 結 果			
番 号 No.	名 称	差 動 式			定 温 式			熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ット 型	※ 煙 式										
		※ 分布型			ス ポ ット 型	ス ポ ット 型	※ 感 知 線 型		スポット型				分離型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式	光 電 式	イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 ア ナ ロ グ 式	光 電 式				光 電 ア ナ ロ グ 式		
非 蓄 積	蓄 積				非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積											
1	1階				4												1	1	○
2	作業場 北	2															1	1	○
3	" 南	2															1	1	○
4-5	アキ																		
合 計		4			4												3	3	
備 考																			

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。  
 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。  
 3 ※印のあるもので不良のものは、(その 7) に機器ごとの点検結果を記入すること。  
 4 点検結果の欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。  
 5 警戒区域内の感知器の個数が 1 の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。



警戒区域		種 別	製 造 番 号	差動式分布型										定温式 感知線 型	煙 感 知 器	音 響 装 置	措 置 内 容	
番 号 No.	名 称			空 気 管 式					熱 電 式		熱 半 導 体 式							
				空 気 管 長	送 気	作 動	継 続	水 高 H / 2	流 通	作 動	回 路 抵 抗	作 動	回 路 抵 抗	回 路 抵 抗	絶 縁 抵 抗	感 度 濃 度		音 圧
				m	cc	秒	秒	mm	秒	mV	Ω	mV	Ω	Ω	MΩ	度		dB
2	作業場 北	☒	059555	87	3.0	3	42											
		"	056933	90	"	3	44											
3	作業場 南	"	059554	87	"	3	44											
		"	059553	90	"	3	43											
備 考																		

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。  
 2 措置欄には、点検の際措置した内容を記入すること。  
 3 種別又は製造番号が示されないものは、記入しないこと。

配 線 点 検 票 (設備名 自動火災報知設備 )								
名 称	(株)藤商 防府工場					防 火 管理者	㊟	
所 在	防府市大字西浦字潮合 1 5 4 番 1					立会者	㊟	
点検種別	総合		点検年月日	29 年 10 月 4 日 ~ 29 年 10 月 4 日				
点 検 者	資格 第 2 種	番号 242201349	点 検 者	社名 株式会社 初田消火器		TEL 0835-22-3160		
	氏名 山内 清隆			所属会社	住所 防府市大字浜方 8 番地 5			
点 検 項 目		点 検 結 果				措 置 内 容		
		種別・容量等の内容		判定	不良内容			
総 合 点 検								
専 用 回 路	休憩室分電盤			○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器	NFB 20 A			○				
ヒ ュ ー ズ 類				○				
絶 縁 抵 抗	常用	∞ MΩ	非常	MΩ	○			
耐 熱 保 護				○				
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	絶縁抵抗計		H28. 4. 1	共立電気				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 具 点 検 票										設置階	1 - 2	階		
名 称	(株)藤商 防府工場							防 火 管理者						
所 在	防府市大字西浦字潮合154番1							立会者						
点検種別	<del>機器点検</del>			点検年月日	29年10月4日 ~		29年10月4日							
点 検 者	資格	番号	点 検 者		社名		TEL							
	乙種6類山口県	00001	氏名		株式会社 初田消火器		0835-22-3160							
山内 清隆			所属会社		住所 防府市大字浜方8番地5									
点 検 項 目			点 検 結 果						措 置 内 容					
			消 火 器 の 種 別									判定	不 良 内 容	
			A	B	C	D	E	F						
機 器 点 検														
設 置 状 況	設 置 場 所	<input type="radio"/>						<input type="radio"/>						
	設 置 間 隔	<input type="radio"/>						<input type="radio"/>						
	適 応 性	<input type="radio"/>						<input type="radio"/>						
	耐 震 措 置	/						/						
表 示 ・ 標 識		<input type="radio"/>						<input type="radio"/>						
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	<input type="radio"/>						<input type="radio"/>						
	安 全 栓 の 封	<input type="radio"/>						<input type="radio"/>						
	安 全 栓	<input type="radio"/>						<input type="radio"/>						
	使用済みの表示装置	<input type="radio"/>						<input type="radio"/>						
	押し金具・レバー等	<input type="radio"/>						<input type="radio"/>						
	キ ャ ッ プ	<input type="radio"/>						<input type="radio"/>						
	ホ ー ス	<input type="radio"/>						<input type="radio"/>						
	ノズル・ホーン・ノズル栓	<input type="radio"/>						<input type="radio"/>						
	指 示 圧 力 計	/						/						
	圧 力 調 整 器	/						/						
	安 全 弁	/						/						
	保 持 装 置	<input type="radio"/>						<input type="radio"/>						
	車 輪 (車載式)	/						/						
ガス導入管 (車載式)	/						/							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消火器の内部等機能	本・体内容器等	本体容器	○						○		
	筒等	内筒等	/						/		
		液面表示	/						/		
		消火薬剤	性状	○					○		
	消火薬剤	消火薬剤量	○						○		
		加圧用ガス容器	○						○		
	カッター・押し金具	○						○			
	ホース	○						○			
	開閉式ノズル・切替式ノズル	/							/		
	指示圧力計	○							○		
	使用済みの表示装置	○							○		
	圧力調整器	/							/		
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む。)	○							○		
	粉上り防止用封板	○							○		
	パッキン	○							○		
	サイホン管・ガス導入管	○							○		
ろ過網	/							/			
放射能力	○							○			
消火器の耐圧性能	/							/			
簡易用消具	外形	/						/			
	水量等	/						/			

備考 NO.6 放射試験後充填

測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	秤	手秤	H28.4.1					

器種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数
ABC粉末消火器	6	6	6	0	0

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

# 消 火 器 具 調 査 表

名 称 (株)藤商 防府工場			所在地 防府市大字西浦字潮合 1 5 4 番 1											
番号	階	設置場所	消 火 器 の 種 別						製造会社名	型式番号	製造 番号	製造 年月	判定	措置内容
			A	B	C	D	E	F						
1	1	事務所	10						能美防災	23-123	11581	2011	○	H27.4 充填
2	〃	工場①	〃						〃	〃	11578	〃	○	H27.10 充填
3	〃	〃 ②	〃						〃	〃	10659	〃	○	H28.4 充填
4	〃	〃 ③	〃						〃	〃	10658	〃	○	H28.10 充填
5	2	2階	〃						〃	〃	10635	〃	○	H29.4 充填
6	1	工場④	〃						〃	〃	10634	〃	○	◎放射試験後充填

注1. 消火器具の種別欄には、該当するものについて6型・10型の呼称名を記入すること。  
 Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。  
 注2. 判定欄には、良好の場合には○印、不良の場合には×印措置済には◎印を記入すること。  
 注3. 放射点検を実施した消火器具については措置内容欄に◎印を記入すること。